## 令和5年中の火災状況について

令和5年中の火災件数は8件で、前年の11件から3件減少しました。また、人口1万人当たりの出火件数は1.4件(前年比0.5件減)となりました。

火災種別でみると、建物火災4件(前年比4件減)、車両火災2件(前年比1件増)、その他の火災2件(前年比増減なし)でした。

火災による負傷者は2名で、3世帯5名がり災しましたが、死者はいませんでした。

消防本部では、ホームページ上における火災予防案内のほか、消防車両による広報宣伝活動、市内小学生から募集した防火ポスターを市民へ公開することによる火災予防思想の向上、消防フェアなどを通じて、住宅用火災警報器の設置に係る働きかけの強化や適切な維持管理についての周知徹底を図り、火災件数減少に向けた取り組みを行いました。

## 5年間火災状況

区分	火災件数	火 災 種 別 (件)					死	負傷	焼損
年別		建物	車両	船舶	林野	その他	者 (人)	者 (人)	棟数
平 均	9	6	1			2	1	2	10
令和 5年	8	4	2			2		2	4
令和 4年	11	8	1			2	1	2	14
令和3年	8	5	1			2			11
令和 2年	11	7				4	1		11
令 和 元年	8	8					1	5	12

※平均の数値は四捨五入とする。